

やさしい嘘 (2003)

DEPUIS QU'OTAR EST PARTI...
SINCE OTAR LEFT

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス/ベルギー

色彩 Color

時間 102分

初公開日 2004/10/30

公開情報 東芝エンタテインメント

【キャッチコピー】

あなたのことが大切で、本当のことが言えなかった。

【解説】

ソ連邦の崩壊によって経済的な困窮から脱せずにいる小国グルジアを舞台に、愛する家族のためについた一つの嘘をめぐり、母娘三代それぞれが抱える葛藤と心の絆を優しく描いた感動ドラマ。主演は85歳で映画デビューを果たし90歳目前に出演した本作でも高い評価を受けた「めざめ」のエステル・ゴランタン。監督はこれが長編デビューのジュリー・ベルトウチェリ。

グルジアの首都トビリシに暮らすエカおばあちゃんと母マリーナ、そして孫娘のアダ。生活は貧しく、女ばかりの家でささいな衝突も絶えない。それでもそれなりに3人仲良く幸せな毎日を送っている。エカおばあちゃんの何よりの楽しみは、パリで働く一人息子オタルからの手紙。フランス語の得意なアダが、いつもその手紙をエカに読んであげていた。しかしある日、オタルが事故死したとの悲しい知らせが届く。マリーナとアダはエカおばあちゃんを悲しませないため、オタルのふりをして手紙を書き続けることにする。しかし、次第に様子がおかしいと心配になり始めたエカおばあちゃんは、オタルに会うためパリ行きを決意するのだった…。

【クレジット】

監督	ジュリー・ベルトウチェリ	Julie Bertucelli	
製作	ヤエル・フォギエル	Yael Fogiel	
製作総指揮	ジャナ・サルドリシュヴィリ	Jana Sardlichvili	
脚本	ジュリー・ベルトウチェリ	Julie Bertucelli	
	ベルナル・レヌッチ	Bernard Renucci	
脚色	ロジェ・ボーボ	Roger Bohbot	
撮影	クリストフ・ポロック	Christophe Pollock	
美術	エマニュエル・ド・ショヴィニ	Emmanuel de Chauvigny	
出演	エステル・ゴランタン	Esther Gorintin	エカおばあちゃん
	ニノ・ホマスリゼ	Nino Khomasuridze	母マリーナ
	ディナーラ・ドルカーロワ	Dinara Drukarova	孫娘アダ
	テムール・カラランダゼ	Temour Kalandadze	テンギズ
	ルスダン・ボルクヴァーゼ	Rusudan Bolqvadze	ルシコ
	サシャ・サリシュヴィリ	Sacha Sarichvili	アレクシ
	ドゥタ・スヒルトラーゼ	Douta Skhirtladze	ニコ
	アブダラー・ムンディ	Abdallah Moundy	ベルベル人